

平成 25 年
7月21日執行

参議院岩手県選出議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

安倍政権の暴走に立ち向かい 憲法を生かし、命・くらしを守る政治を



日本共産党 菊池ゆきお

東日本大震災津波から2年4ヶ月がたちました。復興は緒についたばかりです。「3・11」を心に刻み、被災者のいのちとくらしを守る復興に全力をあげます。憲法、アベノミクス、原発、TPP―自民党政治の暴走と真正面から対決し、古い政治を大本から変え、「国民が主人公」の新しい政治を実現するために、ブレずに頑張ります。ご支持をよろしく願っています。

ビジョン1 復興・原発

被災者のいのちとくらしを守る復興を 除染と賠償を徹底し原発の再稼働と輸出に反対

- ① 国の責任で医療費・介護保険利用料の免除措置を復活・継続させます。
- ② 住宅再建のために国の支援金を五百万円に引き上げ、早期に災害公営住宅を建設します。
- ③ 全ての事業者を対象に、グループ補助の拡充と本設への支援を実現します。
- ④ 国の支援を明確にし、J・R山田線・大船渡線の早期復旧を実現します。
- ⑤ 徹底した除染と全面賠償で放射能汚染対策を強化します。原発の再稼働と原発輸出に反対し、即時原発ゼロの日本をめざします。

ビジョン2 くらし

消費税大増税は中止を 所得と雇用をふやし景気回復を

- ① くらしと景気をこわし、財政も悪化させる消費税大増税は中止を。
- ② 大企業の内部留保の活用で、賃上げと安定した雇用を確保し、中小企業を支援します。
- ③ 生活保護の改悪・医療・年金・介護の削減許さず、社会保障の再生と拡充に取り組みます。

ビジョン3 外交

公約違反のTPP交渉参加は撤回を 日本の農業・安全な食料・医療を守る

- ① TPP交渉参加は撤回し、食料主権の確立で農業の再生と安全な食料を守ります。
- ② 株式会社によるもうけ本位の病院経営に反対し、国民皆保険制度を守ります。
- ③ 基地のない平和な沖縄・日本をめざし、オスプレイの配備と訓練に反対します。
- ④ 日米安保条約を廃棄し、対等・平等・友好の日米関係を築きます。
- ⑤ 尖閣諸島・竹島・千島は日本の領土―外交交渉で解決をめざします。

ビジョン4 憲法

改憲への暴走許さず 9条をまもり生かす

- ① 日本を「海外で戦争する国」にする憲法9条の改悪を許しません。
- ② 96条の改憲をやめさせ、国民が国家権力をしる立憲主義を守ります。
- ③ 日本国憲法の全条項を守り、政治と社会に生かします。
- ④ 侵略戦争・植民地支配を肯定・美化する歴史の改ざんと歴史の逆行を許しません。謝罪と個人補償で日本軍「慰安婦」問題の解決を進めます。

比例代表は日本共産党と政党名でも投票できます

日本共産党の国会議員団と地方議員団が皆さんと力を合わせて実現

被災地に心を寄せて、全国からボランティア支援に取り組んでいます。県政を動かし被災者の医療費・介護保険利用料の免除措置を継続させました。住宅再建に県が100万円、市町村がさらに100～200万円の上乗せ補助、住宅ローンの利子補給を実現しています。グループ補助は1159者・752億円、今年度も実施されます。

三つのゆがみ正し、本当の改革を進める―日本共産党

安倍政権の「財界中心」「アメリカいいなり」「歴史逆行」の三つのゆがみにメスを入れ、「国民が主人公」の本物の改革を進める政党。91年の歴史で試された政党らしい政党が日本共産党です。

志位和夫委員長来る！ 7月16日(火)正午～県庁前にて

菊池ゆきおプロフィール
1959年1月、栃木県生まれ、東北大学工学部中退、党両巻地区委員会副委員長を経て2012年から党県常任委員、党国会議員団岩手県事務所長、2012年衆議院選挙に3区から立候補、趣味は将棋(3段)、スキー、折り紙、家族：妻・子ども2人・妻の父母、一関市大東町在住
菊池ゆきおの活動を紹介します ⇒ <http://ameblo.jp/crecheryo/>



平野たつおプロフィール

生年月日／昭和29年5月2日 岩手県北上市生まれ

- 昭和52年3月 東京大学農学部農業工学科卒業
- 昭和52年 農林省(現農林水産省)入省
- 昭和55年 アイオワ州立大学院留学(MS)
- 農林水産省、直轄土地改良事業所勤務等を経て岩手県農地建設課長
- 平成6年 農林水産省農村振興局設計課技術調査官
- 平成12年 在職中、東京大学農学部非常勤講師、岩手大学農学部大学院非常勤講師を歴任
- 平成13年4月 農林水産省退職
- 平成13年7月 参議院議員選挙初当選
- 現在2期目

- 役職歴
- 内閣… ●復興大臣 ●防災担当大臣
 - 東日本大震災復興対策担当大臣
 - 内閣府副大臣(国家戦略等担当)
 - 国会… ●予算委員長 ●農林水産委員長

【平野たつおホームページ】 <http://www.tatuo.jp>

復興の最前線へ

3.11 東日本大震災。巨大地震、大津波、そして原発事故が重なった未曾有の大災害となりました。発災直後から、復興大臣、副大臣として復興の最前線に立ちました。法律、復興制度、財源の確保など復興に必要な基本的道具立ては揃えました。被災地では、地域の方々の懸命の努力によって、復興への道を一步一步、着実に歩んでいます。これから、本格的な復興に向け、その歩みを加速させなければなりません。これまでに蓄積された経験、知識、現場感覚を生かしつつ、被災地に寄り添った政策展開を図りながら、復興を渾身で支えます。復興の達成まで最前線に立ち続ける。それが、私の使命です。



参議院議員候補者 平野たつお

わかりやすい政治

民意・対話を反映する政治

決断・行動する政治

これからの「未来」の為に

1 自治体財政力の強化と自立促進

税源移譲、地方交付税交付金制度の充実により、地方財源を強化し、自治体間の財政力の格差拡大を是正します。復興特例として導入した国と自治体間の諸手続きの廃止、簡素化を一般化し、地方の自立を促進します。

2 社会保障制度と税の一体改革・財政再建の推進

時代の変化を見据えた、信頼される年金、医療、介護制度を構築します。歳出の徹底的な見直し、税制改正などにより、必要な財源を確保します。あわせて着実に国の財政再建を進めます。税の改革は、景気の動向を見極めつつ、低所得者、被災地には十分な配慮を行います。国会議員定数は必ず削減します。

3 地域経済の柱である産業の活性化

中小企業、地場産業の資金調達を円滑化します。中心市街地、商店街を再生し、産業と地域経済を活性化します。地方の魅力を増し、人口の偏在や所得などの地域間格差を是正します。リニアコライダーは、岩手に誘致します。

4 後継者が育つ農林水産業の確立

意欲ある担い手支援を軸とした政策展開により、後継者が育つ農林水産業、安心して住める農山漁村を実現します。戸別所得補償制度は維持発展させます。農林水産業の衰退につながるTPPは、断固阻止します。

5 次世代型エネルギー戦略の推進

再生可能エネルギーの低コスト化、普及を推進します。技術の粋を集め、世界最先端の、蓄電技術開発、エネルギー利用効率の高度化、化石燃料環境対策を実現します。原発の再稼働は徹底した安全性が最優先です。

6 地域医療を充実させ暮らしの安全を守ります

都市部と現地の間の医師、医療従事者の人事交流の促進、遠隔医療の推進などを通じ、医師不足を解消します。

期日前投票制度を活用しましょう!

平成 25 年
7 月 21 日 執行

参議院岩手県選出議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

岩手で生まれ、岩手で生きていく。

昭和30年8月30日 北上市生まれ 57歳

■学歴
昭和43年 北上市立黒沢尻東小学校卒
昭和46年 北上市立北上中学校卒
昭和49年 岩手県立黒沢尻北高等学校卒
昭和54年 北海道大学法学部卒

■職歴
昭和54年 岩手県庁 入庁
昭和55年 岩手観光ホテル(株)入社
昭和60年 (株)北上ヘルシー入社
平成9年 (株)北上ヘルシー代表取締役
平成15年 岩手県議会議員(北上選挙区)初当選
平成19年 岩手県議会議員(北上選挙区)2期目
平成23年 岩手県議会議員(北上選挙区)3期目
平成25年5月 岩手県議会議員 辞職

■歴任
予算特別委員長、総務常任委員長、岩手県馬組合議員

■その他活動歴
平成10年～11年 岩手県商工会議所青年部連合会会長
平成13年～14年 日本商工会議所 全国会議所青年部連合会副会長
平成15年～16年 北上市倫理法人会会長

■家族 母、妻、2男、1女
■好きなスポーツ 空手道、その他スポーツ全般

真の復興再生で、
地域と
日本を守る。

岩手のチカラで
地域を守り、
日本を立て直す。

5 原発事故への的確な対処と再生可能エネルギー促進

甚大な被害の原発事故を起こしたわが国には、脱原発を実現する国民と国際社会への責任があります。安心の未来へ、再生可能エネルギーを推進します。

4 誇れる未来へ科学の力を結集

ILC誘致実現
ILC・国際リニアコライダーの誘致実現で、岩手が先端科学の分野で国際社会と未来に貢献することとなり、東北の復興の象徴となります。

3 弱者と地方切り捨てのTPPに明確に反対

TPPは農業の自由化にとどまらず、医療・保険、労働まで米国流の徹底した規制緩和の波に飲み込まれます。交渉からの勇気ある撤退が必要です。

2 地方と暮らしの現場が強くなる経済社会政策を推進

アベノミクスは実体経済の成長が伴わず、中央と地方の格差が拡大するだけです。地方の暮らしや仕事が厳しい現状での消費税増税には反対します。

1 地方主導で復興を加速

地元住民と自治体の思いと工夫で復興が実現するよう国のしくみを変えます。復興加速は地域主権改革であり、地方から日本を再生します。

せきね敏伸 5つの約束
岩手の地から、岩手のチカラ



せきね敏伸

生活の党公認 参議院議員候補者 としのぶ

思い一つに、岩手を拓く。

sekine104.com
facebook.com/104nobu

感謝 私は岩手県議会議員として3期10年、「元氣な岩手」を掲げ、地域産業の復興と自立した地方の確立をめざし、県政推進に努めてまいりました。

震災からの復興 2011年3月、東日本大震災が発生しました。あれから、岩手県民は深い悲しみを乗り越え、心ひとつに復興に立ち向かってきました。しかし、未曾有の災害にもかかわらず、平時と変わらない国の制度・しくみが復興を遅らせています。被災地の思いに応える復興を進めなければなりません。

経済政策 一方、アベノミクスは強いものはより強く、格差拡大型の地方に冷たい政策です。TPP参加交渉、消費税増税、原発推進など国民不在の政治は、私たちが進める「生活が第一」とは相容れません。

真の改革 いま、日本の政治は大きく混乱し、政治への信頼は損なわれ、真の改革が失われようとしております。岩手は真の改革の本丸です。小沢一郎代表や達増拓也知事を先頭に、岩手県民の皆さんとともに真の改革の旗を高く掲げ、全国に呼び掛けてきました。

私の覚悟 この旗を降ろすわけにはいきません。岩手から政治の信頼を取り戻し、改革勢力を再結集し、日本を立て直していかなければなりません。私は、その先頭に立つ覚悟です。

思い一つに
皆さまの「チカラ」を私、せきね敏伸にお貸しください。生活の党 岩手の「チカラ」で日本の明日を拓きます。



スクラム組んで復興前進!!

取り戻す! 10個の約束

- 『復興の加速化』ふるさとを取り戻す
恒久住宅の早期完成、社会資本の復旧、国土強化対策を加速します。
- 岩手の経済を取り戻す
アベノミクスを岩手にも浸透、都会との所得格差を縮小させます。
- 強く、逞しい岩手を取り戻す
北国岩手で一年中スポーツを楽しめる環境を整備、強く逞しい人、地域、国をつくります。
- 安心・安全の生活を取り戻す
国民皆保険制度堅持。医療、福祉(介護)を充実させます。
- 子どもたちの夢ある未来を取り戻す
男女共同参画社会を推進、少子化に終止符を打ちます。
- 外交を取り戻す
他国の横暴を許さず、国民の生命、領土、領海を断固として守り抜きます。
- 日本・岩手の食源、農林水産業を取り戻す
攻めの農林水産政策で、岩手の農林水産物を世界中に広めます。
- 技術立国「日本」を取り戻す
国際リニアコライダー(ILC)を北上山地に誘致、国際学術研究都市の形成を目指します。
- 『原発被害』からふるさとを取り戻す
除染を進め賠償金の支払いを加速化。自然を最大限活かしたエネルギー政策を実現します。
- ラグビー王国・岩手を取り戻す
ラグビー・ワールドカップを釜石市を中心とした沿岸地域に誘致。

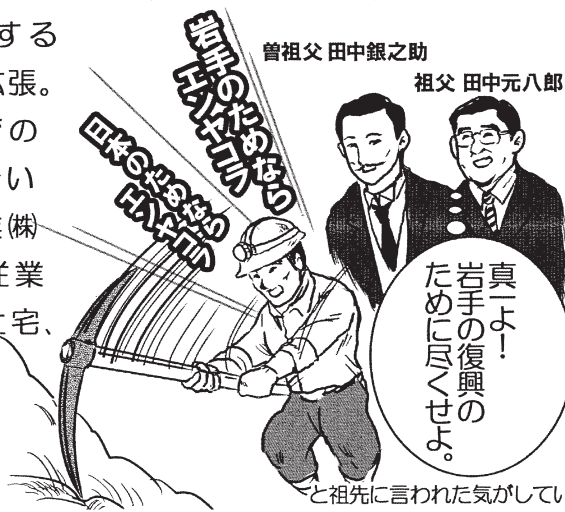


縁ある岩手のために 岩手県西和賀町土畑 鉦山

土畑鉦山は、明治33年(1900年)に開鉱した歴史ある鉦山です。大正5年(1916年)より、同鉦山は曾祖父であり、日本にラグビーを伝えた田中銀之助が経営する田中鉦業(株)の手に移り、事業を拡張。昭和57年(1982年)までの66年間に亘り、採掘事業を行いました。現在鉦山は、田中鉦業(株)の手を離れていますが、当時従業員のために設立した保養所、社宅、寮が温泉施設として改修され今も地元のみならず愛されています。

(一人はみんなのために、みんなは一人のために。)
ラグビーとは“ONE FOR ALL. ALL FOR ONE.”
の言葉に代表されるように勇気を持って
体を張る究極のチームスポーツです。
私もラグビーを通じ人の為に尽くす事は
自らの喜びと自然に考えられる様に育ちました。

田中真一



田中しんいちプロフィール

1989年 慶応義塾大学法学部政治学科卒業
株式会社神戸製鋼所に入社
1998年 糸平興産株式会社に入社
1999年 北上青年会議所 入会
2001年 同社東北支店長
2004年 武見敬三参議院議員公設第2秘書
2008年 慶応義塾高等学校蹴球部(ラグビー部)監督
2010年 第22回 参議院議員通常選挙 佐藤ゆかり統括責任者
2011年 慶応義塾大学蹴球部(ラグビー部)監督
2013年 自由民主党岩手県参議院選挙区第一支部長

ラグビーでの岩手県下の略歴

1999年～2000年
岩手東芝エレクトロニクス蹴球部コーチ
2000年
岩手選抜チームコーチ ※富山国体出場
2001年
特定非営利活動法人
北上アスレチック&ラグビークラブ設立
2001年4月～2003年12月 同法人コーチ



田中しんいち

自由民主党公認
46歳

選挙区は、薄い黄色の投票用紙に、候補者の氏名を書いて投票してください。

比例代表は、白色の投票用紙に、候補者の氏名又は政党等の名称を書いて投票してください。

平成 25 年
7 月 21 日 執行

参議院岩手県選出議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

人によりそう復興を実現します

ハード面の政策

- ① 復興特区、復興交付金、中小企業のグループ補助金などの円滑な運用
- ② ILC（国際リニアコライダー）を中核とする国際研究都市の開発
- ③ 復興事業に必要な人員・資材の確保
- ④ 用地取得などを円滑に行うための制度作り

ソフト面の政策

- ① 心のケアや住民交流を行う拠点作り
- ② 医療・介護の充実
- ③ 子育ての支援
- ④ 女性の活躍の場の拡大
- ⑤ 雇用の増進と安定

TPP に反対します

日米事前協議により、交渉参加の条件として日本の競争優位性のある自動車産業で関税撤廃が先送りされるなど参加のメリットが乏しくなりました。他方、デメリットを排除するため、農林水産物の重要品目の除外、食の安全の確保、国民皆保険の堅持などを実現することは、交渉経路から参加する日本にとって極めて困難です。一次産業対策として、農業者戸別所得補償の恒久化、6次産業化などで所得の安定と向上を図り、新規就業者を増やすことが重要です。

拙速な憲法改正に反対します

国民主権、基本的人権の尊重、平和主義という現行憲法の基本理念を具現化し、国家権力の暴走、多数決の横暴などから国民の自由や権利を守るという真の立憲主義を確立すべく、国民とともに「憲法対話」を進め、議論を深めた上で、改めるべき点は改めるのが適当です。憲法96条改正については、憲法の議論を深める前に、改正の中身を問うことなく、改正のハードルを下げようとするものであり、立憲主義の観点から反対します。

よりそい、支え合う、岩手。

震災からの復興と少子高齢化の克服。岩手は、今、これまで経験したことのない二つの大きな課題に直面しています。悲しんでいる人、苦しんでいる人、困っている人のことを、誰もが気にかけて、寄り添ってあげる。一個人や家族に負担と責任を押し付けるのではなく、地域で暮らす人、この国に暮らす人が力を合わせ、支えあって、様々な課題を解決していく。そうした「よりそい、支えあう力」が必要です。

震災後の被災された方々の行動、そして、それを支援した方々の行動を思い起こせば、岩手には「よりそい、支えあう力」があることは明らかです。「よりそい、支えあう、岩手」を発展させ、岩手が模範となって、「よりそい、支えあう、日本」を創っていく。それが私の目標です。

私、吉田はるみは、ぶれることなく、おごることなく、たゆむことなく、誠心誠意、皆様のご代表として国政に取り組むことをお誓いします。皆様のご支持、ご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



民主党公認
参議院議員候補者
吉田はるみ
民主党

吉田はるみ プロフィール

1972年1月1日生まれ。

実家は祖父の代は八百屋、父の代からスーパーマーケットを営んでいました。
8人家族という大家族の中で育ちました。4人姉弟の長女です。

1995年、立教大学文学部卒業、大学時代は歌舞伎・文楽に情熱を注ぎました。

2003年、英国立バーミンガム大学大学院卒業、経営学修士号(MBA)取得。

この間、投資会社・証券会社に勤務し、多様化する中小企業の資金調達ニーズを、株式上場やM&Aの案件を通して支援。

KPMG勤務時代には、医療・介護の現場に関わり、病院・クリニックや介護施設などに特化した経営アドバイスを提供。

2012年、第89代法務大臣 小川敏夫の政務秘書官を務め、法務行政に取り組む。

甲状腺がんを克服した経験から、そして、祖母と母の介護を体験し、日本の医療・介護の向上に貢献したいと決意。盛岡市在住。夫、一女の3人家族。日本青年会議所OG
趣味・料理
毎日続けていること…トイレ掃除

吉田はるみホームページ

<http://www.harumiyoshida.jp>

facebook /harumi.yoshida.332

twitter @YoshidaHarumi

ameblo /harumiyoshida/

YouTube yoshidaharumi



たかはし 高橋けい子

3つの挑戦で、
岩手をもっと元気にします。

1 愛しているなら国を守ろう
●憲法9条を改正し、隣国の脅威から日本を守ります。
●日米同盟を基軸としつつ、自主防衛力の強化に取り組みます。
●改憲や国防の足かせとなる自虐史観を払拭します。

2 消費増税中止で、もっと強い経済へ
●消費増税は中止します。日本経済の再建に必要なのは増税ではなく経済成長です。
●「200兆円未来国家建設プラン」により、高度経済成長を実現します。
●法人税の大幅減税で企業を元気にし、働き口と収入を増やします。

3 老後もイキイキ！生涯現役社会
●高齢者の雇用や活躍の場を拡大し、もっと長寿を楽しめる生涯現役社会をつくります。
●相続税・贈与税の廃止などによって家族の絆を強め、老後の不安をなくします。
●地域の絆を強化し、高齢者にとって住みよい街づくりを推進します。

挑戦しよう、日本。 **幸福実現党**

幸福実現党 公式サイト hr-party.jp

高橋けい子 公式ブログ ameblo.jp/takahashi-keiko

THE HAPPINESS REALIZATION PARTY

高橋敬子
プロフィール

昭和36年生まれ
昭和55年 盛岡一高卒業
昭和59年 岩手大学獣医学科卒業
昭和61年 岩手県職員上級職採用
畜産技師として、飼料関係で全県を指導後、遠野・宮古地区などを指導

平成4年結婚を機に、県職員退職
岩大研究室勤務、塾講師などを経て
平成21年幸福実現党 入党
現在、岩手県本部参議院選挙区代表
獣医師 一男二女の母

国防強化！
消費増税中止！
生涯現役社会！

略称：幸福

比例は
こう ふう
「幸福」
とお書きください



幸福実現党
たかはし
高橋けい子



あなたの1票大切に！



平成 25 年
7月21日執行

参議院岩手県選出議員選挙選挙公報

岩手県選挙
管理委員会

7月21日(日)は、投票日です。



岩手県内の投票所の投票時間

市町村名	投票時間	地域毎に投票時間が異なる市			
		市町村名	投票時間		
大船渡市	午前7時～午後7時	盛岡市	※地域毎ではなく、投票区毎に投票時間を記載しています。数字は投票区の番号ですので、投票所入場券でお確かめください。 【午前7時～午後7時】 第30～32、第80、第88、第89投票区 【午前7時～午後8時】 上記以外の投票区		
花巻市	午前7時～午後7時				
北上市	午前7時～午後8時				
遠野市	午前7時～午後6時				
陸前高田市	午前7時～午後7時				
釜石市	午前7時～午後7時				
二戸市	午前7時～午後6時				
八幡平市	午前7時～午後6時	宮古市	※地域毎ではなく、投票区毎に投票時間を記載しています。数字は投票区の番号ですので、投票所入場券でお確かめください。 【午前7時～午後6時】 宮古第11、第12、第14、第15、第20（佐羽根、中里、君田、落合、臼杵、岩船、根市、花原市、白浜）、崎山第1・第2、津軽石第1～第4、重茂第1～第3、花輪第1～第4、田老第1～第7、新里第1～第5、川井第1～第7 【午前7時～午後7時】 宮古第1～第10、第13、第16～第19、第21		
雫石町	午前7時～午後8時				
葛巻町	午前7時～午後6時				
岩手町	午前7時～午後6時				
紫波町	午前7時～午後8時				
矢巾町	午前7時～午後8時				
西和賀町	午前7時～午後6時				
金ヶ崎町	午前7時～午後6時				
平泉町	午前7時～午後6時				
住田町	午前7時～午後6時				
大槌町	午前7時～午後6時				
山田町	午前7時～午後6時			久慈市	【午前7時～午後6時】 山形町内
岩泉町	午前7時～午後6時				【午前7時～午後7時】 上記以外の地域
軽米町	午前7時～午後6時	一関市	【午前7時～午後6時】 一関地域以外の地域		
洋野町	午前7時～午後6時		【午前7時～午後7時】 一関地域		
一戸町	午前7時～午後6時	奥州市	【午前7時～午後6時】 衣川区		
滝沢村	午前7時～午後8時		【午前7時～午後7時】 上記以外の地域		
田野畑村	午前7時～午後6時		<p>投票日のおでかけは、投票所経由で!</p>		
普代村	午前7時～午後6時				
野田村	午前7時～午後6時				
九戸村	午前7時～午後7時				